



## 2 年青鵠課題研究成果発表会

理数科第二学年の生徒たちが取り組んでいた「青鵠課題研究」の成果発表会を、3月16日（月）5,6限目に開催しました。研究分野は、数学・情報、都市工学、物理、農学、電気・電子、化学、医療系と様々ですが、週3時間の青鵠課題研究の時間で、実験計画を自分たちで組み立て、結果を考察しながら、真摯に研究に向き合ってきたことは共通しています。当日は、分野ごとに5会場に分かれ、それぞれの持ち時間をフルに使って、研究成果を発表しました。

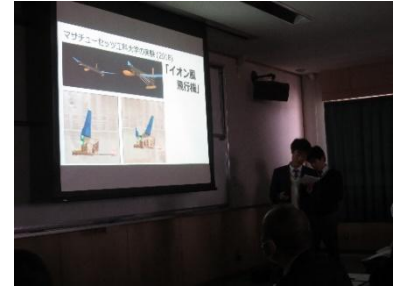
研究を始めて以来、成果発表会に至るまで、多くの解決しなければならない問題があったことと思います。「うまくいくはず」の実験がなぜか失敗し、途方に暮れたこともあったのではないのでしょうか。それでも、チームで一つずつ課題を克服し、成果を発表することができました。また、これまで専門家の視点で、ご指導、ご助言いただいた大学等の先生方に審査をお願いし、各会場の最優秀賞チームを決定しました。最優秀賞受賞チームは、来年度7月の沖縄科学技術大学院大学（OIST）での研修に推薦されます。1年理数科の諸君、来年度は君たちの番ですよ。



高校体育館(医療系)



大会議室(農学)



Jr 視聴覚室(物理)



高校視聴覚教室(電気・電子, 化学)



中学体育館(数学・情報, 都市工学)



全体講評

### 【会場別最優秀テーマ一覧】

会場	分野	発表テーマ
中学体育館	数学・情報分野、都市工学分野	高校生に向けた理系教材のデジタル化とその有効性
Jr視聴覚教室	物理分野	吸音性が期待できる構造とは ～粘性摩擦を利用した音エネルギーから熱エネルギーの変化～
高校体育館	医療系分野	認知機能の維持を目的とした音楽療法の可能性
大会議室	農学分野	新たな抗がん物質としてのSCFA
高校視聴覚教室	電気・電子分野、化学分野	カプセル栽培